

【資料1】

# 課題解決型実証プロジェクトの選定結果等について



**KARIYA  
SMART CITY**

令和5年6月30日

- 1 課題解決型実証プロジェクトの選定結果
  - (1) 実証プロジェクトを募集した課題
  - (2) 応募された企画提案一覧
  - (3) 審査過程、今後の予定
  - (4) 選定結果
  
- 2 その他の実証プロジェクトの進捗状況
  - (1) 刈谷スマートウェルネスプロジェクト



## ➤ 1 課題解決型実証プロジェクトの選定結果



# (1) 実証プロジェクトを募集した課題

## □ 5 課題に対する実証プロジェクトを市のHPで募集

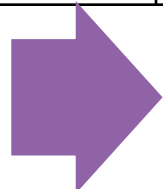
課題名	担当課	概要
災害時の避難所受付のスマート化	危機管理課	本市の避難所は昭和時代から変わらないアナログな手法で運営しており、受付は避難者自身が登録票を手書きで記入してもらう、避難所と災害対策本部でリアルタイムに避難者数の把握ができないなどといった状況が続いているため、 <b>システム等を活用して効率的な避難所運営を行いたい。</b>
利用しやすい病児・病後児保育の実現	子育て支援課	本市の <b>病児・病後児保育事業</b> は、利用予約を電話で行っているため、限られた受付時間にしか予約が受け付けられない、気軽に医師に病状を相談できる仕組みが欲しい、保護者への子どもの様子をわかりやすく伝えたい、という様々な課題があり、 <b>ICTを活用してこれらの課題を解決したい。</b>
バス利用者の移動需要（乗降情報等）の把握	都市交通課	現在、バスの利用者の把握は、各便別で各停留所で乗車した人数を運転手が記録する形でデータをとっており、乗車人数は把握しているが、どこで乗ってどこで降りているかが把握できないため、 <b>各バス停の降車人数を把握するとともに、乗車した人がどのバス停で降車するのかをデータで把握することで、路線の再編に活用したい。</b>
刈谷ハイウェイオアシス駐車場のスムーズな利用	公園緑地課	<b>岩ヶ池公園（刈谷ハイウェイオアシス）の駐車場</b> では、公園に近い駐車場はすぐに満車になることが多い一方で、一番広い県道を挟んだ駐車場では駐車スペースに余裕のある状態が多いため、 <b>駐車場の位置と空き状況を運転者に周知し、誘導することで駐車場を有効活用するとともにスマートICへの誤侵入を防止したい。</b>
水道管漏水の早期発見と予防保全の実現	水道課	漏水の発見には、市民からの通報がメインで、早期発見と漏水に伴う事故の予防が難しい状況にある。また、ほとんどの管路は、地中に埋設されて目視が出来ないため、点検による状態把握が困難である。 <b>早期に漏水箇所を検知する仕組みを活用して効率的な水道管の維持管理と更新を行い、漏水を未然に防ぎたい。</b>

## (2) 応募された企画提案一覧 その1

課題名	No	提案名	提案概要
災害時の避難所受付のスマート化	1	マイナンバーカード連携をしたアプリを活用した避難所受付のスマート化プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイナンバーカードと連携したアプリを導入</li> <li>・市民はアプリのQRコードで避難所にチェックイン</li> <li>・職員は避難者情報、避難状況をリアルタイムで把握可能</li> </ul>
	2	避難所運営スマート化プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アプリは導入せず、住民IDを識別できる避難所受付用QRコードの導入</li> <li>・スマホから登録票（防災備蓄品のニーズ、健康状態など）を入力してもらい、備蓄品の配給管理、健康状態のスマート管理へつなげる</li> </ul>
	3	避難所受付支援サービスによる避難所運営のスマート化プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アプリは導入せず、WEB上で避難所の位置や混雑情報の見える化</li> <li>・個人を特定したQRコードで避難所受付を行う</li> <li>・市民がスマホで避難者登録をすることで避難者名簿作成のDX化</li> </ul>
利用しやすい病児・病後児保育の実現	4	「病児・病後児保育をもっと身近に。」課題解決型実証プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病児保育室の空き状況の確認・利用予約・キャンセルが24時間LINEから可能</li> <li>・利用状況のデータがすぐに作れるため、保育室職員の市への報告書類作成時間の削減につながる</li> </ul>
バス利用者の移動需要（乗降情報等）の把握	5	AIカメラを活用したバスの乗降人数可視化プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスの出入口にAIカメラを設置し、バス停毎の乗車人数をカウント</li> <li>→バス停の需要の正確な把握、バス路線の最適化へ。運転手の手書きによる人数カウント業務の削減</li> </ul>
	6	NFCタグとデジタルデバイスを活用した乗降調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスの出入口部分にNFCタグ（スマホと連携させると様々な業務を行う無線通信技術）を付け、乗客が乗降時NFCタグにスマホをかざすことで行動履歴が分かり、バス停の需要の把握につながる</li> </ul>

## (2) 応募された企画提案一覧 その2

課題名	No	提案名	提案概要
刈谷ハイウェイオアシス 駐車場のスムーズな利用	7	AIカメラを利用した駐車場混雑検知プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場内にAIカメラを13台設置し、混雑状況を判断</li> <li>・混雑状況はスマホで専用WEBサイトから閲覧可能</li> </ul>
	8	AIカメラを活用した刈谷ハイウェイオアシス駐車場の混雑緩和プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場内にAIカメラを6台設置。ナンバープレート読み取りにより車両台数のカウントを行う。</li> <li>・混雑状況はスマホでWEBサイトから閲覧可能</li> </ul>
水道管漏水の早期発見と予防保全の実現	9	AI劣化診断から余寿命が短い管を抽出し、漏水調査の効率化を図る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AIを利用し、過去10年分のデータから漏水発生や水道管路劣化を予測</li> <li>・AI診断の結果、劣化と評価された現場（10路線）を漏水（音聴）調査</li> </ul>
	10	水道ビッグデータの活用による漏水対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状の流量・水圧の情報を収集し、過去のデータから漏水予測</li> <li>・水圧変化、音聴調査などから異常検出</li> </ul>
	11	水道管漏水検知等に資する各戸水道使用データの収集および提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートメーターを導入し、計器アラーム（漏水、逆流、不使用等）の受信により漏水検知</li> </ul>



提示した5課題に対し、応募された提案は **11**

# (3) 審査過程、今後の予定

## □ 担当課と事務局の審査員により、一次・二次審査を実施

内 容	日 程
(1) 企画提案書提出締切日	令和5年5月12日 (金)
(2) 一次審査 (書類選考)	令和5年5月15日 (月) ~ 6月2日 (金)
(3) 二次審査 (面談)	令和5年6月21日 (水)、22日 (木)
(4) 候補者選定	現在
~ 以下、今後の予定 ~	
(5) 選定結果を市HPで公開、プレスリリース	令和5年7月中旬
(6) 正式契約	令和5年7月中旬
(7) 実証実施	令和5年7月~令和6年2月上旬
(8) 完了報告 (書類提出)	令和6年3月上旬



すべての提案が本市の課題を解決し得るものと評価されたため、  
11提案すべて二次審査を実施



## (4) 選定結果

### □ 二次審査（面談）の結果、評価の高かった **3 提案を選定**

課題名	No	提案名	提案者
バス利用者の移動需要（乗降情報等）の把握	5	AIカメラを活用したバスの乗降人数可視化プロジェクト	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社
刈谷ハイウェイオアシス駐車場のスムーズな利用	8	AIカメラを活用した刈谷ハイウェイオアシス駐車場の混雑緩和プロジェクト	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社
水道管漏水の早期発見と予防保全の実現	9	AI劣化診断から余寿命が短い管を抽出し、漏水調査の効率化を図る	フジ地中情報株式会社

- 今後、委託契約の締結に向けて、市と提案者で各種調整を行う
- 正式に委託契約締結後、市と提案者で協力して、実証を実施する



⇒令和6年3月26日（火）開催の第6回スマートシティ推進協議会で報告予定



## (4) 選定結果

- たくさんのご提案をありがとうございました。
- 今回、選定されなかったご提案につきましては、事業化の検討等、今後も、一緒にご検討させていただきたく存じます。
- 引き続き、よろしくお願いいたします。





## ➤ 2 その他の実証プロジェクトの進捗状況



# (1) 刈谷スマートウェルネスプロジェクト

- 刈谷スマートウェルネスプロジェクト2023として、愛知県スマートシティモデル事業に**選定**
- NTTコミュニケーションズ、ジェイテクト、刈谷市で実証実施に向けて、各種調整中

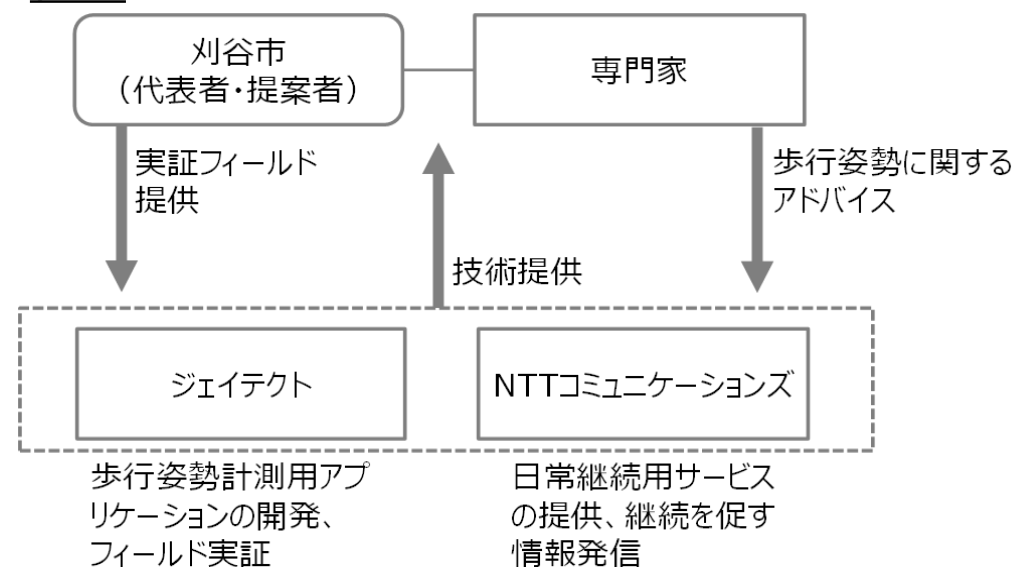
## 【取組内容】歩行姿勢による健康づくり意識変革へのアプローチ

- ①現状の姿勢を確認することで自身が正すべき点を専門家のアドバイスにより把握
- ②日常においてアドバイスを意識して姿勢よく歩く／運動を継続
- ③再度姿勢を確認することで、その変化を実感することで意識変革

### 実証の流れ



### 体制



県に提出したモデル事業の概要版より